

# 一社専属ライフプランナー の 反対処理トーク集

## 紹介はちょっと・・・

見込み顧客が喜んで納得する禁断の反対処理トークでMDRTへ。



## 紹介はちょっと・・・

### 力になるからね

「もし〇〇さんの友達の奥さん（旦那さん）が病気になってしまったら、お見舞いに行きますか？」

「もし行ったら、そのときなんて声をかけてあげますか？」

「「なんかあったら力になるからね。」なんて言いますよね？」

「しばらくして、容態が悪化して亡くなってしまったとするじゃないですか。」

「お葬式にも参列して、しばらくして落ち着いたときに、友達の奥さん（旦那さん）が家に来て、  
「ちょっと生活が苦しいから助けてほしい。あのとき力になるって言ってくれたから・・・」なんて言われたら、〇〇さんは、毎月お金を貸してあげることができますか？」

「助けてあげたいとは思っても、実際は厳しいですよ」

「今だったら、そんなリスクから救えるチャンスをあげられると思うんです。」

### 焚き火

「世の中の生命保険のイメージなんですけど、皆さんよくわからないまま保険料を払ってます。」

「言うなれば、目隠しをした状態で、燃える焚き火の中に毎月お金を捨てているようなものです。」

「あとに残るのは、ほんの少しの燃えカス程度のお金です。」

「私の仕事は、その目隠しを外してあげて、焚き火の代わりに貯金箱をそっとおいてあげるようなもんなんです。」

「しかもその間に万が一のことがあれば、払った以上のお金を届けることができるんですけど、友達が焚き火に毎月お金を捨ててると思うと、ちょっとかわいそうじゃないですか？」